

は し が き

第14回統一地方選挙は、平成10年5月22日に公布された「地方公共団体の議会の議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律」の定めるところにより、県知事・県議会議員・福岡市議会議員選挙が4月11日に、また、市町村長・市町村議会議員選挙が4月25日にそれぞれ執行されました。

今回の統一地方選挙は、21世紀を間近に控え、国と地方が適切に役割を分担し、地方公共団体が自主性、自立性を高め、個性豊かで活力に満ちた地域社会の実現を図ることが強く求められている中で行われた重要な意味を持つ選挙となりました。

また、有権者がより投票しやすい環境を整えるために、投票時間の2時間延長や不在者投票事由の緩和を柱とする公職選挙法の改正が行われた後の初めての統一地方選挙ということもあり、投票率の動向に大きな関心が寄せられたところですが、県知事・県議会議員選挙ともに前回は上回る結果となり、投票率の低下傾向に一応の歯止めをかけることができました。

最後に、管理執行の面で今回の一連の選挙が大過なく終了できたことは、これも偏に各市区町村選挙管理委員会並びに関係各位の御努力の賜物と深く感謝する次第です。

ここに、今回の選挙の各種資料を取りまとめ「選挙の記録」を刊行しました。関係各面で御活用いただければ幸いです。

平成12年3月

福岡県選挙管理委員会
委員長 田辺俊明